

令和4年6月

宮古地区広域行政組合議員全員協議会会議録

令和4年 6月27日 開会

令和4年 6月27日 閉会

宮古地区広域行政組合

令和4年6月宮古地区広域行政組合議員全員協議会

令和4年6月27日（月曜日）

午後2時30分開議

議事日程

1 報告事項

（1）議会運営委員会審議結果の報告について

2 説明事項

（1）財産（水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型）の取得について

3 その他

出席議員（13名）

1番	三田地	久志君	2番	田中	尚君
3番	畠山	和英君	4番	阿部	吉衛君
5番	伊藤	清君	6番	高橋	秀正君
7番	千葉	泰彦君	8番	畠山	拓雄君
9番	長門	孝則君	10番	豊間根	信君
11番	黒沢	一成君	12番	中村	勝明君
13番	木村	誠君			

欠席議員（0名）

説明のための出席者

事務局 長	松下 寛君
総務課 長	松橋 かおる君
施設課 長	田中 晋君
施設課 主幹	坂本 好治君
消防 長	小林 達広君
消防次長兼総務課長	中村 光宏君
消防次長兼消防課長	畠山 毅君
指令課 長	三浦 正成君
消防課 主幹	里 舘 郁雄君

議会事務局出席者

書 記	関 口 憲 史
書 記	八重樫 健太朗

◎開 会

- 議長（木村 誠君） ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しましたので、これより議員全員協議会を開会いたします。

◎議会運営委員会審議結果の報告について

- 議長（木村 誠君） 先ほど議会運営委員会が終わりましたので、議会運営委員長に審議結果の報告を求めます。

- 議会運営委員長（田中 尚君） それでは議会運営委員会での審議結果を報告をいたします。

議事日程でございますが、初めに議長が開会宣言を行います。

日程第1の会議録署名議員の指名につきましては、会議録署名議員を2名、議長から指名をしていただきます。今回は9番、長門孝則議員、10番、豊間根信議員にお願いいたします。

日程第2の会期の決定につきましては、会期は6月27日の1日間ということで、本会議に諮って会期を決定いたします。

日程第3で、議案第1号、財産の取得に関し議決を求めることについてを議題といたします。

以上が議会運営委員会の審議結果でございます。

よろしくお願いたします。以上、ご報告いたします。

- 議長（木村 誠君） 議会運営委員長の報告がありました。これについて何かご質問ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

- 議長（木村 誠君） これについてはそれでよろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

- 議長（木村 誠君） 次に、本日の協議案件は、お手元に配付されております会議次第のとおり1件でございます。

◎財産（水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型）の取得について

- 議長（木村 誠君） それでは、（1）財産の取得についてを協議いたします。

内容の説明を求めます。

中村消防次長兼総務課長。

- 消防次長兼総務課長（中村光宏君） それでは資料ナンバー1、財産の取得についてご説明いたしますので、1ページをお開き願います。

本件、財産の取得につきましては、当初計画した入札会が指名業者からの辞退届の提出により入札不調となったことから、5月臨時議会で繰越明許費の議決をいただき、再度入札を実施した結果、今回の落札となったものでございます。

内容についてご説明いたします。座らせて説明させていただきます。

本案は次のとおり、財産を取得するため、地方自治法第96条第1項第8号及び宮古地区広域行政組合議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

取得しようとする財産は、宮古消防署川井分署の水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型で、平成16年度に購入し、現在まで17年が経過、老朽化が進行していることから更新するものでございます。

なお、消防本部の更新基準は、配備後15年を経過したものとしております。

取得予定価格は税込み6,325万円でございます。

取得の方法は買入れをするものでございます。

契約の相手方は、6月8日、9者による指名競争入札の結果、住所、宮城県仙台市青葉区一番町一丁目10番36号、名称、日本機械工業株式会社仙台営業所、所長、高澤浩史と契約しようとするものでございます。

落札率は98.89%でございました。

納入期限は、繰越明許費の議決をいただきましたことから、令和6年3月22日としております。

参考資料といたしまして、2ページに取得する水槽付消防ポンプ自動車の概要、3ページに概略図を添付しております。ご参照願います。

説明につきましては以上となります。よろしくお願いたします。

○議長（木村 誠君） ただいま事務局より説明がありました。これについて何かご質問はございませんか。

三田地議員。

○1番（三田地久志君） 入札の結果、これはこれでいいのですけれども、9者から入札があったという、例えば、今回は抜きにしてもですね、次回から一覽というのを、こちらの右側の方に配布できないものかというところをお尋ねいたします。

○議長（木村 誠君） 松下事務局長。

○事務局長（松下 寛君） この入札の結果の公表ということでございます。入札結果の公表について、構成市町村でどのように取り扱っているかを少し調べてみたいと思いますので、時間を頂戴したいと。よろしいでしょうか。

（三田地議員「はい」と呼ぶ）

○議長（木村 誠君） 他にございませんか。

長門議員。

○9番（長門孝則君） いままで使用してきたポンプ自動車の処分方法はどのようなふうにするのかなと、売却するのか、それとも何か別の方法で老朽化した、その処分の方法をお聞かせ願います。

○議長（木村 誠君） 中村消防次長兼総務課長。

○消防次長兼総務課長（中村光宏君） お答えいたします。更新後の車両につきましては、宮古市の古物登録業者に対して見積案内をいたしまして、売り払いというかたちで考えております。

○議長（木村 誠君） 長門議員。

○9番（長門孝則君） 売り払い。そうすれば入札か何かかけて処分する。はい、いいです。

○議長（木村 誠君） 他にございませんか。

これについてはよろしいですか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

◎その他

○議長（木村 誠君） 次にその他でございますが、議員、事務局から何かございませんか。

田中議員。

○2番（田中 尚君） 資料の中にもあるようでございますけれども、それからこの前の集まりの時にも、冒頭に説明いただいた記憶があるのですが、コロナ禍ということで我々の広域行政組合の先進地視察をどうするかということではですね、視察ができなかったという経過報告になっておりますけれども、この問題について、その他の部分で、どのように対応したらいいのかということについて、聞くところによりますと、構成市町村の町村議会の方でも2年間、今年3年目、コロナ禍が続いておりますけれども、それぞれの構成市町村議会におきましても、今までと違ったような方向で視察を実施していこうという動きにあるかのように聞いておりますので、我々、広域行政組合としても、改めてこの問題につきましても、例えば、私が知り得ている範囲では、この最終処分場の跡地利用の部分について、以前は太陽光発電ということもちょっと耳にした記憶がありますので、太陽光発電がいいかどうかも含めまして、これから最終処分場の埋め立て地をどのように活用するかということも含めてですね、我々、広域行政組合の運営の在り方の参考になるような事例があれば、ぜひこういう機会を活用して、行政組合としての先進地視察も具体化すべきではないかと考えておりますので、議員の皆様からも同様の問題意識で何かご意見があれば、ぜひ、取りまとめをお願いしたいなと思っておりますので、よろしく申し上げます。

○議長（木村 誠君） 視察研修に関して皆様から何かご意見の方はございませんか。

（「議長」と呼ぶ者あり）

○議長（木村 誠君） 田中議員。

○2番（田中 尚君） 座ったままで失礼させていただきます。先程発言した以外にはですね、廃プラの問題もありますし、いわゆる、ごみの量を減らすということを考えますと、宮古市議会では議論した部分の一つにですね、学校給食から出る食品ロスの問題、この問題もあります。広域行政組合の方では、最終的には燃やしたり、あるいは不燃物は埋め立てたりということなのですが、全体的にはごみの量を減らすと、あるいはごみをリサイクルするというのをですね、これからの大きな社会的な要請ではないのかなというふうに、私は考えておりますので、そういったことも含めて、ぜひ我々の広域行政組合の今後のいわば運営に役立つ、先進的な事例があれば、それも含めて事務局の方からいろいろと情報を集めていただければいいのではないかと考えておりますので、よろしく申し上げます。

○議長（木村 誠君） 今の田中議員の方から、研修のテーマとして最終処分場の跡地利用、太陽光発電等に利活用するとか、廃プラ、食品ロスを低減するというテーマの提案がございました。それに関して皆さんの方では他にありますか。

三田地議員。

○1番（三田地久志君） 特に賛成なのですが、4年後かな5年後かな、プラスチックのリサイクル推進法か何か、たしか実施されますので、それに向けて全体がどう取り組むのかということもありますし、全部の構成市町村が海に面していますよ。それなのに海にどんどんプラスチックが流れていくと、やっぱりこれは解決しなければならないことだと思います。これが事業系だけではなくて、家庭からのごみの方が多いのではないかと。だとすると、その収集の方法から何かもう一度、各構成市町村が考え直してやっていかないと、法律できちんと国では住民のごみは行政が処理するという事になっていきますから、その部分を浸透させるようなアプローチをこういう議会でやるのか、各自治体で取り組んで、タッグを組んでやるのかということもありますが、もっと進めていかないと。本当にプラスチックを食べた魚を我々食べなければならなくなっちゃうので、本気で取り組んでほしいなと思います。きっかけを話していただいてありがとうございます。以上です。

○議長（木村 誠君） その他なにかございますか。

そうしますと、先程の田中議員、三田地議員の提案したテーマで取り組むということによろしいでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（木村 誠君） 分かりました。これに関しては研修、視察の場所なり、どういった方法をとるかということは後日、全協を開催いたしまして皆様からのご意見とかをお聞きしたいと思います。

その他は何かございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◎閉 会

○議長（木村 誠君） ないようですので、以上をもちまして議員全員協議会を終了いたします。ご苦労さまでした。

午後 2時45分閉会
